

1. 指定管理者名	社会福祉法人 前畑育英会
2. 指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 保育の実施に関すること(通常保育・延長保育・障がい児保育・一時保育事業) (2) 施設及び設備の維持管理に関すること

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	—	—						
			②利用人数	—	—						
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況（仕様書内）		40	保育の内容・質等が期待以上：40～32点、保育の内容・質等が例年通り：31～24点、保育の内容・質等が例年よりやや劣る：23～19点、保育の内容・質等が例年より劣る：18～8点、保育の内容・質等が例年よりかなり劣る：7～0点	(1)保育の実地に関すること ①在籍104人うち支援の必要とする子18名 ②11時間を超える延長保育85名程度 ③土曜日保育年間延べ394名(3歳以上児347人 未満児47人) ④一時預かり2名及び休日保育4名 ⑤途中入所4名 途中退所3名 (2)保育内容に関すること ①分野別リーダーのもと、リーダーを中心とした保育の取り組み体制を作り、職員一体となった体制づくりに努めた ②行事に向けて、個の発達と育ちの確認及び見通しをもったゆとりある取り組みの見直しを行った ③クラス・年齢の枠を外した異年齢集団による活動に取り組んだ ④あさひっこ農園を活用した各年次による栽培の取り組み及び成長過程の観察や食育に繋げる指導の充実を図った ⑤新体力アッププランの作成及びその実践と修正を行った (3)その他管理運営に関すること ①給食の実施は、子ども支援課栄養士の指導管理のもと給食を提供。また、アレルギー対応1名についても個別面談を行い、安全に安心して提供できるように努めた ②職員研修は、初任者研修会、特別支援コーディネーター研修会、東濃ブロック研修会に7名参加し、職員の資質向上に努めた ③運営懇談会は、コロナ禍ではあったが、実態を伝え指導上の参考意見を得るため、書面にて開催 ④苦情等の解決については、年度当初に窓口を保護者に周知。市への苦情申し立てはなかった ⑤防災計画を作成し、月1回の防犯訓練と防災訓練を実施。消防署及びたんぼぼ班による指導を受けた ⑥園児の健康管理は、嘱託医師を設置し健康診断を年2回実施。また、毎月身体測定を行い園児の成長の様子を確認 ⑦年度当初に保育施設及び運営に関する事項は説明し、同意書を回収 ⑧保育士・調理員等の腸内細菌検査を月2回実施 (4)その他 ①保護者との連携 クラス懇談会と給食試食会は感染症拡大予防の為中止。個別懇談会1回、相談は随時。保護者会主催のお手伝いは駐車場係のみ1回実施。園だよりにて園全体の様子を、クラスだよりによりクラスの様子を周知 ②保護者会との連携 園行事(お化け大会・運動会・人形劇鑑賞)において、駐車場にかかわる整備と見守り等全面的協力のもと保護者会と連携できた ③保育体験の受入れ 大学生保育実習2名を受け入れ、後進の育成に努めた。また、コロナ禍において、中学校職場体験(北陵中2年生2日間計画)、中学家庭科授業(北陵中3年生クラス毎5日間計画)は中止 ④小学校との連携 子どもたちに小学校の様子を知らせ、就学に際し安心感と期待がもてるよう、学校との交流会を実施。就学時前に子どもたちの様子を見に来ていただくとともに、情報提供をしてスムーズに学校に就学できるように努めた。園は毎日保護者と顔を合わせることができるため、兄弟で通っている子についての情報などは、必要に応じ伝達した ⑤世代間交流 年4回計画していた養護老人ホーム多容荘には、本年度は2回訪問し玄関先で手作りのお手紙などを渡した。デイサービスあさひにも、4回訪問し玄関先で歌と手紙のプレゼントをし、喜んでいただいた ⑥地域との交流 コロナ禍において、明和幼稚園との交流会は中止(年3回計画)。児童センターの事業に協力(未就園児と親や子どもスタッフの受入れを実施)。園見学、遊び場の提供、子育て相談会等は全て中止。園庭開放は、旭ヶ丘児童センターとタイアップし、利用していただく保護者の拡大を狙ったがすべて中止	期待以上 37点	・低年齢児の受け入れは、年を通してほぼ定員一杯であり、支援を必要とする子も多い中、適正に保育を行なっている ・延長保育は、保護者の希望に応じて受け入れができるよう職員配置をしている ・分野別リーダーを定め体系化することにより、組織の強化を図り、保育の質の向上に努めている ・職員の質の向上のために積極的に研究会、研修会に参加している ・新型コロナウイルスの影響で地域交流等多くの園行事が中止となったが、適切に感染防止に取り組んでいる	37点		
		(3)自主事業の企画・運営・実施		—	—						

2	施設管理状況 (30点)	(1)施設管理業務の実施状況（15点）	①清掃	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する（適正（普通）：3点、一部不備あり：2～1点、不備あり：0点） ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上：8点、適正（普通）：6点、一部不備あり：4点、不備あり2点	・保育室、調理室及トイレ等の施設清掃 日1回以上 ・ガラスの清掃 年3回 ・エアコンの清掃 フィルター月1回 業者1回 ・給食室の換気扇の清掃 年2回 業者1回 ・給食室グリストラップの清掃 月1回 業者年1回 ・植栽及び園庭の清掃管理(除草、枝払い) 除草は随時 ・施設周辺の清掃 随時(コバエ対応含む)	・机・椅子・床等の塩素消毒(毎日) ・玩具の消毒(毎日) ・トイレ・手洗い場の消毒(毎日複数回)	適正(普通) 3点	・適切に実施されている	15点
			②保守・点検			・備品の点検 年1回実施 ・遊具の点検 目視・触診 月1回以上実施 非破壊安全点検 年2回実施(業者) 定期保守点検 年2回実施(業者) ・砂場の砂補充 随時実施 ・法定点検業務 非常通報装置保守点検 巡回保守年2回実施 一般電気工作物保守管理 通常点検 月1回以上 精密点検 年1回以上実施(業者) 消防用設備等の保守点検 総合点検 年1回 機器点検 年1回実施 ・給食室の水質検査 1日2回実施 ・プールの簡易水質検査(使用時) 1日2回以上実施	適正(普通) 3点	・適切に実施されている		
			③保安・警備			・設置された防犯カメラの稼働状況を毎日確認するとともに、常時監視 ・職員駐車場は、旭ヶ丘駐車管理委員会から賃借、園児送迎用駐車場は公民館、行事等の駐車場は北栄消防団駐車場を利用	適正(普通) 3点	・適切に実施されている		
			④小規模修繕			・牛乳保冷库修理 32,120円 ・教材庫鍵修理 15,400円 ・牛乳保管庫修理 29,700円 ・必要に応じ、子ども支援課と随時相談しながら安全な環境整備を推進	適正(普通) 3点	・適切に実施されている		
			⑤危険箇所の把握（施設の瑕疵）			・毎月園舎内外の安全点検を実施 ・必要に応じ市へ連絡、対応について協議を行った	適正(普通) 3点	・適切に実施されている		
		(2)その他管理業務の実施状況（15点）	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する（期待以上：3点、適正（普通）：2点、一部不備あり：1点、不備あり：0点） ②5項目の合計点とする。	・ファイリングキャビネットで管理 ・文書の外部への持ち出しは一切禁止 ・職員室の机上、園児の机上に移動式パーテーションを、食事時など必要に応じて設置	適正(普通) 2点	・適切に実施されている	11点	
	②環境への配慮		・資源回収を年6回実施し、資源化に努めている ・実のなる樹、常緑樹、花などを植栽 ・遮光シートを活用し、日陰を確保			期待以上 3点	・遮光シートで日陰を確保するなど工夫をして環境配慮に取り組んでいる			
	③バリアフリー		・門から園庭までやや勾配があり、園庭から教室には段差があるが、職員がフォローすることにより、車いすの出入りは可能な状態である ・統合保育による保育を実施し、ハード面のフォローは職員で対応することとしている			適正(普通) 2点	・適切に実施されている			
	④備品管理		・備品台帳は子ども支援課で保管 ・年1回の台帳整備、毎月1回の教材等棚卸を実施			適正(普通) 2点	・適切に実施されている			
	⑤個人情報保護		・個人情報は、施錠できるキャビネットに保管し、通常は施錠し必要時に開錠 ・個人情報の破棄はシュレッダー処理を徹底 ・プライバシーポリシー、個人情報保護法の遵守については、職員会や朝礼などで繰り返し周知			適正(普通) 2点	・適切に実施されている			
	3	当該施設の経営状況 (0点)	⑥事故等への対応	0	—	—	・保育中、総合遊具のネットトンネルを潜ろうとした際、右手中指を自分の靴で強く踏みつけ、第二関節部分を痛めたが、さほどの痛みを感じなかったため保育士に伝えず帰宅後、関節部分が青く痛み出した。翌日保護者が病院で治療を受けさせた。保護者には、怪我に気付けなかったことを謝罪し、現場で園児から聞き取りを行いながら保護者とともに確認した ・保育中、総合遊具の上で遊んでいた際、下で遊んでいた友達が上に向かって砂を投げ、その砂が左目に入った。すぐに受傷部分の確認をし、左目の砂を水道水で洗浄したが痛みがあったためすぐに保護者に連絡し、眼科で診察治療を受けた	事故なし・対応に不備なし 0点	・事故等の対応に不備なし	0点
①事業収支			—	—						

4	より良い施設運営 のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業 への反映	10	期待以上：10～8点、適正 (普通)：7～5点、不備あ り：4～1点	・地域交流を深め、オープンな園運営を実施 ・保護者会と連携して、保護者の意向や思いの把握に努めた ・運営懇談会等の意見交換から把握したニーズについて、事業への反映を協議し対応した	期待以 上 8点	・保護者と連携協力体制 を築きながら、保護者 ニーズの把握と事業へ の反映に努めている	8点
			②苦情対応	5	期待以上：5点、適正（普 通）：4点、不備あり：3～ 1点 ※苦情なしは5点とする	・第三者委員申し立てに至った苦情なし	苦情無 し・期待 以上 5 点	・適切に実施されている	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿 勢、上記 1～3 の評価に反映されないその他の成 果ポイント（15点）		15	提案、姿勢、その他の成果 ポイント（アピール）が 期待以上：15～12点、適正 (普通)：11～9点、普通 未満～物足りない：8～0点	・園として、他機関との連携に努め、園を介在として保護者つなぎ、保護者の同意を得るようにしている 小学校、市子ども支援課子育て支援G、保健センター、こども相談センターとの連携 病院付き添い⇒療育手帳 DV＝子相来園 岐阜家庭裁判所＝聞き取り 中学生・小学生への声掛け ・送迎時には、積極的に保護者に声をかけ、保護者がホッと一息できるよう心がけ、同時に子育てや、家庭での悩み等の相談 に対応している ・家庭親支援では、個別に相談に応じ思いを聞き、少しでも前向きに子どもと関われるよう話し合いの機会を設けた ・駐車場の問題については、保護者会の協力のもと、公民館に迷惑をかけないように心掛け、繰り返し注意事項の徹底を図ると ともに、園児への指導を繰り返し行い、園児の意識を変えるように努めた ・新型コロナウイルス感染症対策として、園内の消毒、子ども達の手洗い、保護者への対応、検温等による保育士の体調管理 など適正に行うことができた	期待以 上 14 点	・子ども支援課や関係各 機関、地域住民等と連 携しながら、児童のみな らず親支援の必要な家 庭に対して、保育園外に おいてもきめ細かな支援 をしている ・新型コロナウイルス感 染症対策として、園内の 消毒、子ども達の手洗 い、保護者への対応等、 適正に行っている	14点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応 じて減点対象とする（遅 れ・不備内容の程度により △1～△3点） 一部遅れ・不備あり(軽 微)：△1、一部遅れ・不備 あり(中程度)：△2、一部遅 れ・不備あり(それ以下)： △3	・市から依頼された提出書類については、期日までに提出した	遅れ・ 不備な し 減 点なし	・適切に実施されている	0点	
		(2)市からの指示等への対応（報告書類の提出以 外）等	0	指示への対応等に応じて減 点対象とする（対応等の内 容により△1～△3点） 指示等なし・対応等が期待 どおり：減点なし、対応等 が期待以下(軽微)：△1、対 応等が期待以下(中程度)： △2、対応等が期待以下(そ れ以下)：△3	・市からの指示等なし	指示等 なし・対 応等が 期待ど おり 減 点なし	・適切に実施されている	0点	
合計			100	【 4 段階評価】 極めて良好 100～85 点 良好 84～ 65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下					合計90点
								全体的な評価 ・分野別リーダーを配置 し体系化することによ り、組織の強化を図り、 保育の質の維持向上に 繋げている ・ひとり親家庭や支援の 必要な家庭も多いが、保 育園外における親支援 まで、きめ細かな対応が なされている ・特に令和2年度は、新 型コロナウイルス感染症 対策として、園行事の中 止・縮小等適正に対応し ている ・安心・安全な保育実施 という面でも、園内消毒 等感染防止策を適正に 実施している	極めて良 好